

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療福祉総合学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	運動と心理		必修/選択の別	選択	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	普通教室
担当教員	青木敦孝	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
心理学を理解し、運動に対しての必要性を学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
試験(70%)、出席(20%)、授業での姿勢等(10%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
新スポーツ心理学						
《授業外における学習方法》						
心理学に興味関心を持ち、日々の生活において心理学的に関係することはないかを意識してみる。						
《履修に当たっての留意点》						
心理学を学ぶ上で自分の言葉をまとめることがとても重要になるため、講義中は自ら初弁できるように心がけること。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	心理学について理解する	教科書	特になし	
		各コマにおける授業予定	心理学とはどのような学問であるか理解できるようになる			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動とスポーツの違いを理解する	教科書	特になし	
		各コマにおける授業予定	現代における運動とスポーツの考え方を理解できるようになる			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	スポーツ心理学の歴史と必要性を理解する	教科書	特になし	
		各コマにおける授業予定	スポーツシーンにおける心理学の必要性とその歴史を理解できるようになる			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	オペラント条件づけを理解する	教科書	特になし	
		各コマにおける授業予定	オペラント条件付け理論を理解できるようになる			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	スポーツスキルと知覚を理解する	教科書	特になし	
		各コマにおける授業予定	感覚と知覚を理解し、視覚優位性と視線行動が理解できるようになる			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	集中力と注意の関係を理解する	教科書	特になし
		各コマにおける授業予定	集中力と注意の関係を理解できるようになる		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	イメージの利用を理解する	教科書	特になし
		各コマにおける授業予定	比喩表現やオノマトペの活用、イメージの利用が理解できる		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	スポーツの動機付けを理解する	教科書	特になし
		各コマにおける授業予定	内発的動機づけと外発的動機づけが理解できる		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	スポーツと発達を理解する	教科書	特になし
		各コマにおける授業予定	新体系・神経系・筋系・運動能力系の発達が理解できる		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神的特徴を理解する	教科書	特になし
		各コマにおける授業予定	各時期における知的、情動的、社会的特徴が理解できる		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	内発的動機付けと運動有能感の形成を理解する	教科書	特になし
		各コマにおける授業予定	運動有能感と運動無力感が理解できる		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	スポーツ集団の構造と機能を理解する	教科書	特になし
		各コマにおける授業予定	スポーツ集団の意義が理解できる		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	スポーツマンの性格と態度について理解する	教科書	特になし
		各コマにおける授業予定	性格とはなにか、態度とはなにか、スポーツ活動における性格特性の変容について理解できる		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	スポーツと発達を理解する心の健康を理解する	教科書	特になし
		各コマにおける授業予定	心理的効果ストレスマネジメント、心の健康増進のための実践的指針が理解できる		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	スポーツにおける「あがり」を理解する	教科書	特になし
		各コマにおける授業予定	様々なシーンにおける「あがり」が理解できる		